

CO<sub>2</sub>削減マニフェスト(取組内容)

大項目	小項目	具体的取組	2030年度までの数値目標
事業所の 省エネ	エネルギー管理体制	省エネ推進委員会を定期開催し、企画・実施・検証を繰り返す	毎年開催
		各種設備、機器の管理基準を作成し、基準に従って管理する。	毎年注意喚起を実施する
	空調・換気	フィルターの定期清掃や室外機への散水で効率の良い運転を確保する。	毎年実施する
		高効率空調(EHP)の導入。	2店舗導入する
		高効率空調(GHP)の導入。	5店舗導入する
	ボイラー・給湯	給湯は未使用時間帯に種火も含めてOFFにする。	毎年注意喚起を実施する
	照明・昇降機	開店前の天井照明を全体の1/2以下で運用する。	毎年注意喚起を実施する
	事務用機器・ 業務用機器・ 産業用機器	冷蔵・冷凍設備の高効率機器への更新	170系統導入する
		店舗改装時に棚下照明のLED化を実施する	8店舗導入する
再生可能エネルギー・ コージェネレーションシステム・ 建物の断熱等・BEMS	使用電力の「見える化」機器を活用して、デマンド対策・使用量削減を推進する。	毎月電力使用量推移を社内公表	
	デマンドアラートによる、夏季・冬季の電力コントロール	年2回実施	
自動車	社有車の燃費チェックし、分析する	毎月実施	
	社有車を現状より燃費の良い車種に順次切替を図る。	60台	
低炭素な 製品 ・ サービス	購入	備品のグリーン購入比率を高める。	備品購入の見直し
	製造・販売・提供	地産地消を推進し、商品の移動距離を短縮する。	毎年計画
		ラップ、トレーなどのプラスチック製容器包装使用量を削減する。	累計25%削減
運送・廃棄	食品リサイクル実施店舗の拡大	リサイクル率90%以上	
	食品廃棄物排出量の削減	16.5%削減(2020年対比)	
従業員教育 ・ 社会貢献	従業員への啓発	ESGへの取り組みを社内報等を利用し、会社の取組み内容及び検証結果を伝達する。	定期的に社内報で啓発
		名古屋市内店舗23店舗に「なごやSDGsグリーンパートナーズ」に参加し、エコ事業所認定を受け自覚と行動を啓発。	23店舗
	社会貢献	レジ袋有料化の収益金を地域社会に還元する。	毎年実施する
その他	再生エネルギー	太陽光発電による再生エネルギーの使用検討	再生エネルギーの使用
		電力供給業者から再生エネルギーの供給検討	再生エネルギーの使用